

# 委員会 議事要旨

「第1回」環境にやさしいごみ処理施設を考える委員会 議事要旨

・日 時：平成30年9月20日（木） 13:00～16:00

・場 所：東大阪都市清掃施設組合 第五工場 3階研修室

・出席者：環境にやさしいごみ処理施設を考える委員会：17名  
：事務局：東大阪都市清掃施設組合：8名

・議題

- (1) 議事要旨について
- (2) 事業方式の検討について
- (3) 処理方式の検討について
- (4) 今後のスケジュールについて

・議事要旨

(1) 議事要旨について

環境にやさしいごみ処理施設を考える委員会の議事要旨については、委員による内容確認を経た後で、毎回HPにて公開することとする。

(2) 事業方式の検討について

事業方式の種類、公設公営とPFI等手法との違い、業務スケジュール（案）について説明し、意見の徴収を行った。

意見内容及び質疑により決定した内容は以下のとおりである。

- ・組合職員の雇用にも配慮した事業方式の検討をお願いしたいという意見があった。
- ・組合は運営方式について、直営とPFIを公平に審査してもらうように考えている。
- ・開催回数も限られており、環境にやさしいごみ処理施設を考える委員会の要望等も反映させる必要があることから、事務局は、議論が十分に行えるようなスケジュール等の調整を行うものとする。
- ・安心安全な施設、災害対策など、金額のみではない議論をしてもらいたいという意見があった。

(3) 処理方式の検討について

処理方式の概要、処理方式の事例、委員会での審議内容、検討スケジュールについて説明し、意見の聴取を行った。

- ・灰の処理方法についても委員会において検討する。また、生ごみ等を対象にしたメタン発酵処理については、配置可能性検討調査において配置不可という結論が出ているので検討対象とはしない。

(4) 今後のスケジュールについて

今後のスケジュール（案）について説明し、意見の徴収と質疑応答を行った。

- 技術専門委員会の検討結果の報告内容を、環境にやさしいごみ処理施設を考える委員会で審議して、要望事項等があった場合には、技術専門委員会に再検討してもらおうという流れが無理のないように、技術専門委員会の開催日程等に配慮したスケジュール調整を行うこととする。また、開催回数も限られていることから、技術専門委員会の議論が十分に行えるようなスケジュール等の調整を行うものとする。
- 清掃工場連絡会において地元住民の意見を聴取することとする。